

- ・市民委員会や庁内委員会で、プログラム評価の導入を議論し、中間見直し後の計画において導入することについて了承を得た。
- ・令和7年度中に策定する中間見直し後計画において、ロジックモデルを導入する。導入に向け、引き続き関係各課と内容確認を行っている。

令和 6 年度		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		翌年度			
計画の推進	推進市民委員会 【評価部会】 (外部)			所管課調査 (前年度取組状況)		7/4 ・評価方法の現状(各課調査結果を題材) ・ロジックモデル案の提示 +評価方法の検討		各課への説明・ヒアリング① (評価方法の現状・課題、目標数値の設定について)								11/14 ・先行導入する施策の抽出 ・修正版ロジックモデルの提示 (ワークショップ)		各課への説明・ヒアリング② ※必要に応じて											
	推進市民委員会 (外部)							8/14 ・前年度取組結果報告 ・評価部会の検討結果報告												1/16 ・所管課取組予定報告 ・評価部会の検討結果報告 (ワークショップ)									
	庁内委員会 (内部：課長級)							8/15 ・前年度取組結果報告 ・評価部会の検討結果報告												1/24 ・所管課取組予定報告 ・評価部会の検討結果報告									
	健康福祉推進本部 (内部：部長級)																	11/15 ・前年度取組結果報告		2/6 ・所管課取組予定報告 ・評価部会の検討結果報告									
	社協との連携					6/11 計画改定スケジュール等について、担当レベルで打ち合わせ		市民アンケートの実施方法、設問項目等についてすり合わせ								11月中(予定) 市民アンケートの内容等について、打ち合わせ		中間見直しの内容共有(社会情勢の変化、これまでの取組振り)											
	その他									予算編成										アンケート調査(中間年)									
																				予算案議決									
																				予算執行									

